

天竜川 [平成18年7月豪雨から10年] シンポジウム

水防災を意識した地域づくり

昨年9月の関東・東北豪雨では、鬼怒川流域において甚大な災害が発生し、広範囲、長期間の浸水や、堤防の決壊、多数の孤立者が発生したことは記憶に新しいところです。

このような状況を踏まえ、行政、住民、企業等が水害リスクに対する十分な知識と心構えを共有しながら、避難や水防等の備えを行う地域づくりが必要との声が高まっています。

天竜川においても、平成18年7月の豪雨により諏訪湖・天竜川上流部で観測史上最大の降雨を記録し、各所で土砂災害が発生し生命・財産が奪われたほか、諏訪湖周辺地域での広範囲にわたる浸水被害や箕輪町内での天竜川堤防の欠壊など災害による多くの被害が発生しました。

今回のシンポジウムは、平成18年出水から10年の節目を迎えるにあたり、これまでの災害から学び、教訓を風化させることなく次世代に伝え、地域の皆様方が経験を語り継ぐことを通して認識を新たにすることを目的として開催します。

プログラム

- ◎ **開会** 14:00
- ◎ **基調講演** 14:10
「進化する災害への備え」
小池 剛 一般社団法人 日本建設業連合会 常務執行役
(前国土地理院長 箕輪町出身)
- ◎ **基調講演** 14:50
「近年の雨の降り方の特徴について」
山下 寛 気象庁 名古屋地方気象台 次長
- ◎ **パネルディスカッション** 15:40
「大規模災害に学び次世代に伝えること」
[パネラー]
平松晋也 信州大学教授 (豪雨災害検討会委員)
北原良一 長野県南部防災対策協議会 (池田建設(株)専務取締役)
平山直子 伊那ケーブルテレビジョン(株) アナウンサー
佐藤知章 元伊那建設事務所整備課長 ((株)中央工研 長野事務所長)
白鳥政徳 箕輪町長
三上幸三 国土交通省 水管理・国土保全局 砂防計画調整官
[ファシリテーター]
中谷洋明 天竜川上流河川事務所長
- ◎ **閉会** 17:15



平成28年 6月18日(土) 伊那プリンスホテル

基調講演者の紹介



小池 剛

一般社団法人 日本建設業連合会 常務執行役

昭和56年 建設省入省
平成24年 国土交通省
水管理・国土保全局 水資源部長
平成25年 東北地方整備局長
平成26年 国土地理院長
平成27年 国土交通省退職
平成25年より東北地方整備局長として東日本大震災の復興にご尽力され、国土地理院長時代には地理空間情報の社会的活用推進に取り組みられました。地元箕輪町出身。



山下 寛

気象庁 名古屋地方気象台 次長

昭和57年 気象庁入庁
平成17年 大阪管区気象台 予報官
平成20年 気象庁予報部予報課 予報官
平成23年 高松地方気象台
観測予報課長
平成25年 福岡管区気象台 予報課長
平成27年 大阪管区気象台 予報課長
気象庁で全国予報中枢の予報班長として予報警報対応の陣頭指揮役を務められた後、各地の予報課長を歴任後現職。

パネラーの紹介



平松晋也

信州大学教授（豪雨災害検討会委員）
天竜川上流域豪雨災害対策検討委員会の委員として、箕輪町北島での堤防欠壊メカニズムの解明と、復旧にあたり構造物の仕様や工法の決定、伊那・伊北地区の防災対策のあり方についてご指導をいただいています。



北原良一

長野県南部防災対策協議会
（池田建設（株）専務取締役）
地域の災害対策に地力を発揮する長野県南部防災対策協議会の会員として、出水時にはいち早く出勤し、水防活動及び緊急対応を求められる現場で、昼夜を問わず復旧作業の陣頭指揮にあたられました。



平山直子

伊那ケーブルテレビジョン（株）アナウンサー
伊那CATVは、災害現場から24時間以上にわたり生中継を行いました。ご本人は被災現場での取材、報道を担当され、リアルタイムでの災害情報の提供にご尽力されました。



佐藤知章

元伊那建設事務所整備課長
（（株）中央工研 長野事務所長）
伊那建設事務所整備課長として、管内で発生した土石流災害等多岐多数の災害対応に全力であたられ、地域住民の安全確保や被害軽減に尽力されました。



白鳥政徳

箕輪町長
平成26年11月より現職。
県行政の実績を活かし、地域防災の責任者として活躍。
箕輪町は、安全安心なまちづくり「セーフコミュニティ」の国際再認証を目指すなど防災等に積極的に取り組んでいます。



三上幸三

国土交通省 水管理・国土保全局
砂防計画調整官
当時、天竜川上流河川事務所長として、箕輪町北島をはじめ管内被災箇所の災害対応にあたられました。また、関係自治体と連絡調整を密に行い、天竜川流域の被害軽減に努められました。

ファシリテーターの紹介



中谷洋明

国土交通省 中部地方整備局
天竜川上流河川事務所長
平成25年4月より現職。地域を支えるための河川・砂防事業を行いながら、地域防災力向上に取り組んでいます。

同時開催 箕輪町北島災害伝承公園（サテライト会場）

北島の堤防欠壊場所に災害後整備された公園にて、体験型のイベントを同時開催しています。災害時の様子を振り返るパネル展示や河川整備で活躍する作業車への乗車体験、川にふれあう体験（魚のつかみ取り、アユの放流）などが行われます。ロビーのTVにてイベントの様子を中継しておりますので、ぜひご覧ください。

- 【主 催】 箕輪町／国土交通省中部地方整備局 天竜川上流河川事務所
- 【共 催】 長野県／上伊那広域連合／伊那施工技術研究会／天竜川上流水防連絡会
- 【後 援】 一般社団法人 中部地域づくり協会／一般社団法人 長野県建設業協会（飯田支部・伊那支部）／一般社団法人 長野県測量設計業協会／一般社団法人 建設コンサルタンツ協会 関東支部／一般社団法人 長野県南部防災対策協議会／一般社団法人 南信防災情報協議会／伊那ケーブルテレビジョン株式会社／信濃毎日新聞社／中日新聞社／長野日報社／みのわ新聞社／南みのわ新聞社／たつの新聞社 [河川協力団体] 一般財団法人 飯田市天竜川環境整備公社／天竜川総合学習館かわらんべ／特定非営利活動法人 天竜川ゆめ会議／西春近自治協議会／三峰川みらい会議